

連合農学研究科 生物生産科学専攻

カリキュラム ポリシー

鹿児島大学大学院連合農学研究科は、学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げる能力を備えた人材を育成するため、以下のとおり教育課程を編成のうえ、実施します。

- 進学から学位取得に至るまで系統性のある教育課程の編成
 - 学位プログラム教育: 農学に関連する幅広い学問と高度な専門知識・技能を修得させ、研究指導を通して諸課題を検索・解決する能力を向上させる教育を行います。
 - 高度人材養成教育: 博士課程学生として確かな分析力・俯瞰力・説明能力を身につけさせるとともに、困難な課題に挑むチャレンジ精神やグローバルな視野の獲得など、実社会の発展に貢献できる能力を育てます。
- 目的・目標に応じた方法による教育の実施
学位授与の方針に掲げる能力を育成するために、各科目の目的・目標に応じた方法による教育活動を行います。
- 厳格な成績評価の実現
各科目において教育・学修目標と評価基準を明確に示し、厳格な成績評価を行います。

ディプロマ ポリシー

鹿児島大学大学院連合農学研究科は、全学の学位授与の方針及び連合農学研究科の教育目標に鑑み、以下に示す方針に基づいて、博士の学位を授与します。

博士課程において、以下に挙げる能力を身につけ、所定の単位を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した者に博士の学位を授与します。

- 「博士」として社会から期待される品位と高度な専門知識を持ち、農林水産分野の課題探求と解決に至るまでの研究を、自立的に遂行できる能力
- 「研究者・技術者・教育者」として、地域社会から国際社会まで幅広く活躍できる能力とリーダーシップ精神を発揮できる能力

【カリキュラム マップ】

CP	1年		2年		3年		DP
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
1-①	特別演習						1
	特別研究						
1-②		・農学特別講義 (一般セミナー)		・農学特別講義 (一般セミナー)			2
	・生物生産科学基礎 特論(日本語・英語)			・生物生産科学特 論(英語)			
	・農学共通講義 I (日本語)	・農学共通講義 II (英語)					
	・人材養成学生支 援セミナー I	・人材養成学生支 援セミナー II		・国際農学特論 (隔年)			
	研究者倫理		研究者倫理		研究者倫理		
	インターンシップ						

: 演習科目

連合農学研究科 応用生命科学専攻

カリキュラム ポリシー

鹿児島大学大学院連合農学研究科は、学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げる能力を備えた人材を育成するため、以下のとおり教育課程を編成のうえ、実施します。

- 進学から学位取得に至るまで系統性のある教育課程の編成
 - 学位プログラム教育: 農学に関連する幅広い学問と高度な専門知識・技能を修得させ、研究指導を通して諸課題を検索・解決する能力を向上させる教育を行います。
 - 高度人材養成教育: 博士課程学生として確かな分析力・俯瞰力・説明能力を身につけさせるとともに、困難な課題に挑むチャレンジ精神やグローバルな視野の獲得など、実社会の発展に貢献できる能力を育てます。
- 目的・目標に応じた方法による教育の実施
学位授与の方針に掲げる能力を育成するために、各科目の目的・目標に応じた方法による教育活動を行います。
- 厳格な成績評価の実現
各科目において教育・学修目標と評価基準を明確に示し、厳格な成績評価を行います。

ディプロマ ポリシー


鹿児島大学大学院連合農学研究科は、全学の学位授与の方針及び連合農学研究科の教育目標に鑑み、以下に示す方針に基づいて、博士の学位を授与します。

博士課程において、以下に挙げる能力を身につけ、所定の単位を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した者に博士の学位を授与します。

- 「博士」として社会から期待される品位と高度な専門知識を持ち、農林水産分野の課題探求と解決に至るまでの研究を、自立的に遂行できる能力
- 「研究者・技術者・教育者」として、地域社会から国際社会まで幅広く活躍できる能力とリーダーシップ精神を発揮できる能力

【カリキュラム マップ】

CP	1年		2年		3年		DP
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
1-①	特別演習						1
	特別研究						
1-②		・農学特別講義 (一般セミナー)		・農学特別講義 (一般セミナー)			2
	・応用生命科学基礎 特論(日本語・英語)			・応用生命科学特 論(英語)			
	・農学共通講義 I (日本語)	・農学共通講義 II (英語)					
	・人材養成学生支 援セミナー I	・人材養成学生支 援セミナー II		・国際農学特論 (隔年)			
	研究者倫理		研究者倫理		研究者倫理		
	インターンシップ						

 : 演習科目

連合農学研究科 農水圏資源環境科学専攻

カリキュラム ポリシー

鹿児島大学大学院連合農学研究科は、学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げる能力を備えた人材を育成するため、以下のとおり教育課程を編成のうえ、実施します。

- 進学から学位取得に至るまで系統性のある教育課程の編成
 - 学位プログラム教育: 農学に関連する幅広い学問と高度な専門知識・技能を修得させ、研究指導を通して諸課題を検索・解決する能力を向上させる教育を行います。
 - 高度人材養成教育: 博士課程学生として確かな分析力・俯瞰力・説明能力を身につけさせるとともに、困難な課題に挑むチャレンジ精神やグローバルな視野の獲得など、実社会の発展に貢献できる能力を育てます。
- 目的・目標に応じた方法による教育の実施
学位授与の方針に掲げる能力を育成するために、各科目の目的・目標に応じた方法による教育活動を行います。
- 厳格な成績評価の実現
各科目において教育・学修目標と評価基準を明確に示し、厳格な成績評価を行います。

ディプロマ ポリシー


鹿児島大学大学院連合農学研究科は、全学の学位授与の方針及び連合農学研究科の教育目標に鑑み、以下に示す方針に基づいて、博士の学位を授与します。

博士課程において、以下に挙げる能力を身につけ、所定の単位を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した者に博士の学位を授与します。

- 「博士」として社会から期待される品位と高度な専門知識を持ち、農林水産分野の課題探求と解決に至るまでの研究を、自立的に遂行できる能力
- 「研究者・技術者・教育者」として、地域社会から国際社会まで幅広く活躍できる能力とリーダーシップ精神を発揮できる能力

【カリキュラム マップ】

CP	1年		2年		3年		DP
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
1-①	特別演習						1
	特別研究						
1-②		・農学特別講義 (一般セミナー)		・農学特別講義 (一般セミナー)			2
	・農水圏資源環境科学基礎特論(日本語・英語)			・農水圏資源環境科学特論(英語)			
	・農学共通講義Ⅰ(日本語)	・農学共通講義Ⅱ(英語)					
	・人材養成学生支援セミナーⅠ	・人材養成学生支援セミナーⅡ					
				・国際農学特論(隔年)			
	研究者倫理		研究者倫理		研究者倫理		
	インターンシップ						

 : 演習科目